

介護と介護事業を守り、よくする！研修シリーズ

マンスリージャーナル 特集&月刊介護ニュース

Appare Care Service Monthly Journal



2024
1026
Vol.41

10

天晴れ介護サービス
総合教育研究所（株）
代表取締役 榊原宏昌

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

1

ご受講にあたって

■ライブセミナー 21:00～21:45

ご意見/ご感想/ご質問などの**コメント**を是非入れて下さいませ

■セミナー後「**アーカイブ動画**」をご覧頂けます

「**PDF資料**」は**アンケート**にご回答頂いた方にお送りします

※リーダーズ・プログラム（年会費）、その他該当会員の方は
ライブラリより、動画・資料をご覧頂けます。

■これまでのセミナー動画+資料は、

一般販売（レンタル）も行っています（500本超！）

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

2

講師プロフィール

- ◎昭和52年、愛知県生まれ 介護福祉士、介護支援専門員
- ◎京都大学経済学部卒業後、平成12年、特別養護老人ホームに介護職として勤務
- ◎社会福祉法人、医療法人にて、生活相談員、グループホーム、居宅ケアマネジャー、有料老人ホーム、小規模多機能等の管理者、新規開設、法人本部の実務に携わる
- ◎15年間の現場経験を経て、平成27年4月「介護現場をよくする研究・活動」を目的に独立
- ◎著書、雑誌連載多数。講演、コンサルティングは年間400回を超える
- ◎ブログ、facebook、毎朝5:55のライブ配信など毎日更新中
- ◎YouTubeや動画ライブラリーでは500本以上の動画を配信
- ◎介護と介護事業を守り、よくする！「事業経営&教育インフラ」リーダーズ・プログラム（年会費制）主催
- ◎4児の父、趣味はクラシック音楽
- ◎天晴れ介護サービス総合教育研究所 <https://www.appare-kaigo.com/> 「天晴れ介護」で検索



- 日本福祉大学 社会福祉総合研修センター 兼任講師
- 全国有料老人ホーム協会 研修委員 ■稲沢市 地域包括支援センター運営協議会委員
- 7つの習慣アカデミー協会 認定ファシリテーター
- 出版実績：中央法規出版、日総研出版、ナツメ社、その他10冊以上
- 平成20年第21回G E ヘルスケア・エッセイ大賞にてアーリー・ヘルス賞を受賞
- 榊原宏昌メールアドレス sakakibara1024@gmail.com

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

3

介護現場をよくする研究・活動



<https://www.appare-kaigo.com/> [天晴れ介護](#)

- facebook、ブログ等を毎日更新、情報発信
- 天晴れ介護サービス総合教育研究所YouTubeチャンネル 週1～2回動画配信
- メルマガ（日刊：介護の名言、週刊：介護現場をよくする研究&活動通信）
- 以上の情報はHP（「天晴れ介護」で検索）よりどうぞ

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

4

介護現場をよくする研究・活動

■よい介護職はいても、よい介護現場はなかなかない……

- ・ 1人1人がよくなるだけでは、うまくいかない
- ・ チーム、組織、目標、計画、ルール
リーダーシップ、コミュニケーションなどが必要
- ・ 「介護現場」をよくすることで
利用者はもちろん、職員も幸せになれる！
- ・ 人と人とお互いに学び合い
気持ちよく支え合える社会づくり

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

5

天晴れ介護サービス「ACGs」！

APPARE CARE SERVICE GOALS 2023

天晴れ介護サービス
介護現場をよくする21のテーマ



Colored by bridge link plus

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

6

著書・雑誌連載



Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

7

おかげさまで！

amazon ランキング

10部門
1位

利用者・職員から選ばれる！
**介護サービス
経営の教科書**
人を大切にする経営「10」の極意

利用者・職員から選ばれる！
**介護サービス
経営の教科書**
97%が
効果を実感！
年間400回超の
コンサルティングから見た
人を大切にする経営「10」の極意
創人出版

稼働

数字

個別ケア

人材確保

ルール

コミュニ
ケーション

継続的学習

評価制度

組織・人事

PDCA

8月の内容

■今月の介護ニュース&トピックス！

- ・介護事業の経営情報 来年1月から報告開始
- ・訪問介護事業955万円赤字に
- ・ユニット型特養の平米単価が最高額
- ・介護職の月給24万1千円（税込み平均）
- ・職業紹介業者の規制強化へ
- ・ケアマネ、看多機で離職率上昇
- ・東京都 カスハラの手引案提示
- ・介護福祉士試験パート合格、来年度から導入へ
- ・社員がメンタル不調になる前に
- ・デイサービス 7-8が●割
- ・新LIFE、マニュアルや支援サイト
- ・特養、医療連携体制確保に苦心
- ・在宅療養支援病院の74.4%が法人外の施設の協力医療機関に
- ・介護職員が育つ社会を
- ・ダイアログ（対話）のはじめかた

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

9

9月の内容

■今月の介護ニュース&トピックス！

- ・全国の地域別最低賃金「平均●●●●円」に
- ・職場環境改善で離職率1%に！
- ・山脈型キャリアモデルの普及へ
- ・ヘルパーの魅力発信に5800万円
- ・厚労省、在宅介護のサービス提供体制の効率化など検討
- ・技能実習生の訪問介護、受け入れ可能は3割満たず
- ・スキマバイトのタイミー、介護職の利用広がる
- ・介護テクノロジー利用の重点分野の全体図と普及
- ・介護のしごと魅力発信事業 検証へ
- ・高齢社会対策大綱 数値目標なし増加
- ・介護サービス事業者経営情報報告のQ&A
- ・ケアマネジャーの法定研修
- ・ケアマネへのハラスメント、家族が深刻、入所施設の管理者も
- ・包括センターの情報共有 紙・FAXが約半数
- ・BCP「見たことない」半数以上
- ・政府、認知症施策の基本計画まとめる
- ・AI動画翻訳技術を介護業界へ
- ・介護施設の医療対応強化
- ・戸惑う介護施設 協力医療機関の義務化に改善の余地
- ・2040年を見据えた新しい地域医療構想とは

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

10

10月の内容

■今月の介護ニュース&トピックス！

ケアマネ業務範囲の類型案提示
ケアマネマネジメントに係る諸課題に関する検討会論点まとめ
福祉用具の選択制、専門相談員との協議のあり方
居宅介護支援の要件、ケアプランデータ連携システム以外も
通所介護の送迎、厚労省がルールなど通知
処遇改善加算の要件、来年度から厳格化へ
大きく変わったLIFE解説動画公開 厚労省通知
協働化・大規模化に向けて特設ホームページ開設
情報公表制度の報告事項に財務諸表を追加
デジタル中核人材とは
老人ホーム職員の一斉退職 厚労省、指導徹底を要請
介護職員の賃上げ率は2.52%、他産業との格差鮮明
介護福祉士国試の科目3分割パターン
八王子市、訪問介護車両を小中学校に駐車可能へ
介護関連施策の各党公約

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

11

ケアマネ業務範囲の類型案提示

業務の類型	主な事例	対応例
ケアマネジャーの本来業務として対応している業務	・利用者からの相談対応 ・関係機関との連絡調整 ・ケアプラン作成	—
保険外として対応している業務等	・郵便・宅配便等の発送、受取 ・書類作成・発送 ・代筆・代読 ・救急搬送時の同乗	保険外サービスとしてケアマネジャーが対応、または他の地域資源につないで対応
他機関につないでいる業務	・部屋の片付け・ゴミ出し、買い物などの家事支援	自費サービス、NPO 団体、ボランティア団体等
	・福祉サービスの利用や利用料支払いの手続き ・預貯金の引き出しや振込 ・財産管理	市町村、地域包括支援センター、社会福祉協議会と連携（→地域福祉権利擁護事業や成年後見制度の利用へつなぐ）等
	・入院中・入所中の着替えや必需品の調達	・病院や施設等と打合せ、体制を整える（社協や知人の協力を仰ぐ） ・自費サービスやサポート事業者
	・徘徊時の搜索	・行政、地域包括支援センター、民生委員等と連携（→見守りネットワークを構築） ・家族、友人・知人、近隣住民などに搜索への協力を仰ぎ、その後の対応は警察等へつなぐ ・介護保険の徘徊感知器等や民間のGPS
	・死後事務	高齢者等終身サポート事業者等
対応することが難しい業務	・医療同意	—

シルバー産業新聞 2024年10月10日

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

12

ケアマネジメントに関する検討会論点まとめ

表 第3回までの主な意見をもとに集約された第4回の論点

論点：幅広い世代に対するケアマネジャーの人材確保・定着に向けた取組みについて

	意見
実務研修受講試験について	受験対象である国家資格の範囲の拡大を検討すべき
	若い人を取り込む方策を検討していくべき
	実務経験については緩和し、一方で研修で補足するというやり方もある
潜在ケアマネジャーへの支援	自治体による確認、復職への提案を行うことや、職能団体の協力を得て、呼びかけを定期的に行うことが重要
	質を確保しつつ、離職した人が戻ってきやすい研修とすることが重要
	潜在ケアマネジャーの職場復帰の促進が重要。離職理由や復帰の要件などの調査・分析が必要
シニア層における働き方	延長雇用という形などを含め、シニア層にある方々の働きやすい就労環境を整備していくことも重要

シルバー産業新聞 2024年10月10日

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

13

ケアマネジメントに関する検討会論点まとめ

論点：ケアマネジャーの専門性を更に発揮するために必要な業務の在り方や取組について

	意見
地域での連携の必要性	ケアマネジャー単独で行うのではなく分担・連携して行うことが重要。複数回対応が必要となるような場合は地域課題であり、行政や地域包括支援センターが環境を整備していくことが重要
	対応できない部分については、地域課題として認識して、関係者全員で対応を共有していくことが重要。なお、業務外の部分は資力に応じた対応を合わせて整理していくことが重要
	予防プランの受け皿を確保して業務負担軽減し本来業務を担ってもらうことが必要
	居宅介護支援事業所と地域包括支援センターそれぞれの得意分野を生かして連携することが必要
業務範囲	ケアマネジャーの役割の明確化とともに、ケアマネジャーが事実上担っているものを他の専門職と連携しながら、どのように分担していくかという視点が必要
	相談援助など基本的に必ずやるべき業務と市町村あるいは地域包括支援センターがやるべき業務、本人自身でやるべき業務というのははっきり分けていけないといけない。そもそも何が本来業務たるべきかという観点からの検討も必要
業務外への対応	周囲の理解が必要であり、できるところから業務範囲を明確化した上で、関連職種も含めて啓発していくことが重要

シルバー産業新聞 2024年10月10日

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

14

福祉用具選択制、専門相談員と協議

具制 専門相談員とケアマネの
用択 協議のあり方など説明
福祉 協議のあり方など説明
の ケアマネ協会研修

日本介護支援専門員協会（柴口里則会長）は9月24日、今年度介護報酬改定で導入された福祉用具の貸与・販売の選択制について説明する研修会をオンラインで開催した。講師を務めた厚生労働省老健局高齢者支援課の内田正剛福祉用具・住宅改修指導官は、選択制の手順なども説明。福祉用具専門相談員と情報を共有しながら進めてほしいと促した。

内田指導官はまず、「介護予防も含めたすべての福祉用具貸与にかかわる大きな改正として、モニタリングの実施時期の明確化と、モニタリング結果の記録とケアマネジャーへの交付について触れた。改定では、福祉用具貸与計画にモニタリングの実施時期の記載が義務付けられた。内田指導官はケアマネに対し、計画上の記載の確認と、なぜその時期に実施するのかについて福祉用具専門相談員とやりとりしてほしいと促した。

例えば、同じ日に同じ車椅子を借りた利用者が2人いたとしても、その利用者の状態や介護力、住環境も異なるためモニタリングの時期も同一にはならない。根拠を持って時期を決めてほしい。さらに6カ月後の訪問を決めたとしてもそれに縛られるのではなく、ケアマネと専門相談員が専門職として協議し、必要が

シルバー新報 2024年10月4日

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

15

居宅介護支援の要件データ連携システム以外も

※介護のニュースサイトJOINT参照

減算なしでより多くのケースを受け持てる居宅介護支援費（Ⅱ）について、現行では国の「ケアプランデータ連携システム」の活用を求めているが、この縛りを一定のルールのもとで緩和する。

ケアプランデータ連携システムと同等の機能・セキュリティを有する類似システムを使っていれば、算定要件を満たすこととする考えだ。厚労省は23日に開催した有識者会議（居宅介護支援費に係るシステム評価検討会）でこうした方針を提案。大筋で了承を得た。

ケアプランデータ連携システムと同等の機能・セキュリティを有するか否かは、この有識者会議で個別に審査し、国として判断・公表していく。今後、準備が整い次第速やかに、類似システムの開発元などからの公募を始める計画。この日の検討会では、審査の過程で用いる技術的な基準も明らかにした。厚労省は現在、ケアプランデータ連携システムと他の類似システムとのデータ連携を可能とするAPIを開発中。担当者によると完成時期はまだ不透明。このAPIが出来上がり、広く実装されていくまでの間は、この個別審査の仕組みで対応していく考えだ。

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

16

通所介護の送迎、厚労省がルールなど通知

※介護のニュースサイトJOINT参照

介護現場の人手不足や高齢者の移動手段の確保が大きな課題となるなか、通所介護などの利用者の送迎をより効率的・建設的に運用しようという試みが各地で生まれている。

では、介護保険制度との兼ね合いなどルールはどうなっているのか。厚生労働省は今月11日、それらを整理した通知を発出。「交通分野と介護・障害福祉分野の関係者が連携して地域交通を維持し、より利便性・生産性・持続可能性の高い地域交通への再構築が図られるよう、主体的かつ積極的な対応を」と呼びかけた。

例えば、運営主体が違う複数のデイサービスの利用者が1台の車両に同乗する共同送迎。厚労省は既に、以下の条件を満たしていれば介護報酬の支給対象となり、送迎減算も適用されないという解釈を示している。

- 必要な雇用契約、または委託契約を結んだうえで、費用負担や責任の所在など共同送迎の条件を事業所間で協議・決定していること
- 送迎が利用者の利便性を損なうことのない範囲で、かつ、各事業所の通常の事業範囲であること

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

17

通所介護の送迎、厚労省がルールなど通知

※介護のニュースサイトJOINT参照

今回の通知ではこれを改めて説明。「送迎業務を可能な限り効率化し、介護職員の負担を軽減することが求められている。共同送迎は効果的な方策の1つ」と指摘した。

厚労省はあわせて、デイサービスなどの送迎車両を空き時間に有効活用することにも言及。「利用者の送迎が行われない時間で、利用に支障がない範囲で行われる場合には、介護報酬に影響なく実施可能」と明記した。

続けて、「あくまでも空き時間の活用で、利用者と地域住民の同乗を可とするものではない」「実費を超えた対価を受領する場合は、道路運送法の許可、または登録が必要」と解説。次のように検討を促した。

「通所介護などの送迎車両やドライバーは、特に交通事業者によるサービスが不足している地域で有効な輸送資源となる場合がある」

厚労省はこのほか通知で、介護事業者の送迎業務の外部委託や総合事業の取り扱いなども説明。関係者の平時からの連携や十分な情報共有、調整などを求めた。

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

18

処遇改善加算の要件、来年度から厳格化へ

※介護のニュースサイトJOINT参照

今年度の報酬改定で拡充・一本化された処遇改善加算だが、現在は移行に向けた準備期間にある。本格運用の開始は来年4月で、そこから要件が厳格化される。準備期間は残り半年を切った。

大幅に変更されるのは「職場環境等要件」。これは名前の通り、事業所・施設の職場環境を良くする取り組みを事業者を求めるものだ。介護職員の処遇改善が、単に賃上げだけに留まることのないようにする狙いがある。

厚生労働省は「職場環境等要件」の具体的な取り組みとして、**6区分24項目**を規定。事業者これらを実践するよう従来から求めてきた。一本化前の処遇改善加算ならどれか1つ、特定処遇改善加算なら区分ごとにそれぞれ1つ以上行う決まりとしていた。今回、処遇改善加算の一本化に合わせて**6区分28項目**に変更。生産性向上の取り組みの幅を広げ、改めて設定した。

こうした厳格化は来年度から。処遇改善加算の一本化の本格運用に伴い、変更される要件は他にもある。厚労省はリニューアルした公式サイトなどで、今回の見直しについて資料や動画で分かりやすく解説している。

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

19

大きく変わったLIFE解説動画公開

※介護のニュースサイトJOINT参照

介護報酬の改定や新システムへの移行などがあり、今年度から大きく変わった**LIFE**（科学的介護情報システム）。厚生労働省は**3日**、その適切な利活用の方法などを詳しく解説する動画を**YouTube**の公式チャンネルで公開した。

介護保険最新情報の**Vol.1317**で現場の関係者に広く周知している。

この動画は、厚労省が**9月**に開催した説明会のもの。事業所・施設向けの他に、自治体向けの動画も投稿されている。関連資料はここからダウンロード可能。

事業所・施設向けの動画は約**2時間**。**LIFE**の役割・意義や今年度の変更点、導入・操作の方法、関連加算の取得方法など、必須の内容を網羅的に学ぶことができる。

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

20

協働化・大規模化 特設ホームページ開設

協働・大規模化に向け 特設ホームページ開設	厚労省	厚生労働省は19日、協働化・大規模化により介護経営を改善するための政策パッケージを周知するよう、関係団体などに事務連絡した。
改善が必要と指摘していた。	厚労省は、協働化・大規模化に向け、①経営課題への気づき、②協働化・大規模化に向けた検討、③協働化・大規模化の実施——の各段階に即した支援を政策パッケージとしてとりまとめ、同省ホームページに特設ページを開設。	その後、薬価収載の手
のとりまとめで、介護施設・事業所について、小規模経営を協働化・大規模化することによる経営	例えば、「気づき」の段階では6法人の大規模化・協働化の事例集や、社会福祉法人の連携事	例、介護ロボットの開発・実証・普及広報のプラットフォームによる相談窓口などを紹介。「検討」段階では、社会福祉法人の事業展開のガイドラインなどを掲載している。
今年6月に閣議決定した「デジタル行財政改革」	23年死亡数 157万6千人	厚労省確定数公表 厚生労働省は17日、2023年の人口動態統計

シルバー新報 2024年9月27日

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

21

情報公表制度の報告事項に財務諸表を追加

※介護のニュースサイトJOINT参照

厚生労働省は18日、介護サービス情報公表制度の運用ルールなどを定めている通知を改正した。介護事業者が報告すべき項目の中に、事業所・施設の財務諸表を新たに盛り込んだ。介護保険最新情報のVol.1322で現場の関係者に広く周知している。

介護事業者の経営状況が見える化し、透明性を高める施策の一環。新たな運用ルールは18日から適用される。厚労省は昨年の法改正で、全ての介護事業者に経営情報の毎年の報告を義務付けた。今回、情報公表制度による対応もあわせて要請した形だ。これまでに審議会などで方針を説明し、理解を求めてきた経緯がある。

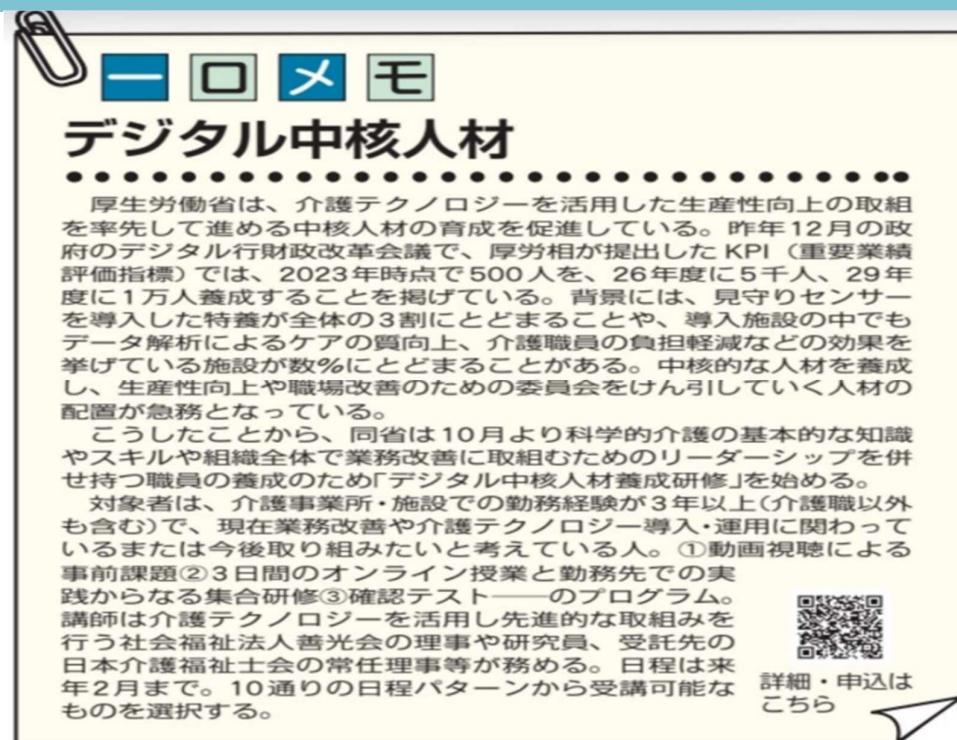
厚労省は新たな運用ルールに、直近の事業年度を終えた時点で作成した財務諸表を報告すべきと記載。損益計算書、バランスシート、キャッシュフロー計算書を対象としつつ、「会計基準上、作成が求められていないなどの事情がある場合は、資産、負債、収支の内容が分かる簡易な計算書類でも差し支えない」との解釈を示した。

また、「報告は事業所・施設単位」との原則を明記。「事業所・施設単位の会計処理をしていないなどやむを得ない場合は法人単位で公表しても差し支えない」と記した。このほか、職員1人あたりの賃金の報告は任意だと説明した。

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

22

デジタル中核人材とは




一 口 メ モ

デジタル中核人材

厚生労働省は、介護テクノロジーを活用した生産性向上の取組を率先して進める中核人材の育成を促進している。昨年12月の政府のデジタル行財政改革会議で、厚労相が提出したKPI（重要業績評価指標）では、2023年時点で500人を、26年度に5千人、29年度に1万人養成することを掲げている。背景には、見守りセンサーを導入した特養が全体の3割にとどまることや、導入施設の中でもデータ解析によるケアの質向上、介護職員の負担軽減などの効果を挙げている施設が数%にとどまることがある。中核的な人材を養成し、生産性向上や職場改善のための委員会をけん引していく人材の配置が急務となっている。

こうしたことから、同省は10月より科学的介護の基本的な知識やスキルや組織全体で業務改善に取り組むためのリーダーシップを併せ持つ職員の養成のため「デジタル中核人材養成研修」を始める。

対象者は、介護事業所・施設での勤務経験が3年以上（介護職以外も含む）で、現在業務改善や介護テクノロジー導入・運用に関わっているまたは今後取り組みたいと考えている人。①動画視聴による事前課題②3日間のオンライン授業と勤務先での実践からなる集合研修③確認テスト——のプログラム。講師は介護テクノロジーを活用し先進的な取り組みを行う社会福祉法人善光会の理事や研究員、受託先の日本介護福祉士会の常任理事等が務める。日程は来年2月まで。10通りの日程パターンから受講可能なものを選択する。



詳細・申込はこちら

シルバー産業新聞 2024年10月10日

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

23

ホーム職員の一斉退職 厚労省指導徹底要請

※介護のニュースサイトJOINT参照

厚生労働省は18日、有料老人ホームの安定的な運営の確保に向けた事業者への指導を徹底するよう求める通知を、全国の自治体へ発出した。東京都足立区など全国4カ所の有料老人ホームで介護職員が一斉に辞め、サービスを受けられなくなった入居者が急な転居を余儀なくされる事態が起きたことを受けた措置。介護保険最新情報のVol.1321で関係者へ周知した。

厚労省は通知で、体の衰えた高齢者らの心身の健康や日々の生活を守っていく観点から、「有料老人ホームは安定的かつ継続的な運営が当然に確保されるべき」と改めて強調。全国の自治体に対し、「入居率や資金計画、収支、職員配置など、事業の継続性に関することを聞き取り、当初の事業計画との乖離がある場合は、専門家への相談を促すなど注意を喚起し、改善を働きかけること」と求めた。

あわせて、今回問題になった有料老人ホームが開設から1年ほどの施設だったことにも言及した。「開設後1年以内の、一定の入居が進んだと考えられる時期にも立入調査を行い、事業計画に沿って運営されているかを確認するなど、立入調査の実施時期の見直しを」と要請。「このような事案が発生したことは誠に遺憾。更なる指導の徹底を」と呼びかけた。

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

24

介護職員賃上げ率は2.52%他産業と格差鮮明

※介護のニュースサイトJOINT参照

介護サービスの事業者らで組織する9団体が19日、介護職員の賃上げの動向などを明らかにする緊急調査の結果を公表した。

それによると、正社員として働く介護職員の今年度の賃上げ額は平均6098円。賃上げ率は2.52%だった。

今年度の介護報酬のプラス改定などもあり、一定の賃上げの進展が確認された形となる。ただし、今年の春闘の賃上げ率は5.10%（中小4.45%）。介護職員はこれを大きく下回っており、業界の関係者は賃金格差の更なる拡大への危機感を強めている。

この調査は、9団体が今年8月から9月にかけて実施したもの。特養、老健、グループホーム、訪問介護、通所介護など8761事業所分の回答を集計した。

調査結果ではこのほか、事業所の光熱費、燃料費、給食材料費・委託費などが膨らんでいることも報告された

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

25

介護福祉士国試の科目3分割パターン

25年度から筆記試験を3分割し、それぞれで合否を判定

【現行】

	領域	試験科目	出題数
午前の試験	人間と社会	人間の尊厳と自立	2
		人間関係とコミュニケーション	4
		社会の理解	12
	こころとからだのしくみ	こころとからだのしくみ	12
		発達と老化の理解	8
		認知症の理解	10
		障害の理解	10
		医療的ケア	
午後の試験	介護	介護の基本	10
		コミュニケーション技術	6
		生活支援技術	26
		介護過程	8
	総合問題		12
合計			125

※ 3分割の「領域」：▽人=人間と社会、
▽こ=こころとからだのしくみ、▽介=介護

シルバー産業新聞 2024年10月10日

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

【3分割】

	試験科目	領域	出題数
A	人間の尊厳と自立	人	2
	介護の基本	介	10
	社会の理解	人	12
	人間関係とコミュニケーション	人	4
	コミュニケーション技術	介	6
	生活支援技術	介	26
	小計		60
B	こころとからだのしくみ	こ	12
	発達と老化の理解	こ	8
	認知症の理解	こ	10
	障害の理解	こ	10
	医療的ケア	—	5
	小計		45
C	介護過程	介	8
	総合問題	—	12
	小計		20
合計			125

26

訪問介護車両を小中学校に駐車可能へ

訪問介護車両 小中学校に駐車可能

八王子市 サービス提供を支援

東京都八王子市は1日から、訪問診療・訪問介護における一時駐車スペースとして、市立小・中学校など107校を活用する取組を開始した。市内の訪問医療機関や介護事業所が所有する車両のうち、警察からの駐車許可がなく、民間駐車場も満車などの場合において、訪問の際に一時駐車が必要としている車両が対象。平日の午前9時から午後4時まで、事前に学校の許可を得たうえで、来校者用駐車場などに所定の駐車証を掲示し駐車する。厚生労働省は、警察署長の駐車許可を受けることで、訪問時に駐車禁止場所への駐車も可能としている。ただ、道幅が狭い道路や山道など実際はすべての場合で許可されるわけではないが実情だ。同市では、これまで八王子市民のための医療と介護連携協議会（孫田誠三理事長）と連携してタイムズ24の予約制駐車場の確保や、市の施設に

シルバー新報 2024年10月18日

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

27

介護関連施策の各党公約

介護関連施策の各党公約（改選前の議席順）

自由民主党	<ul style="list-style-type: none">地域の医療・介護・福祉の基盤を守り、今後とも必要なサービスが提供されるよう、提供体制の整備を推進する必要な人材確保に向け、賃上げなど処遇改善を進める訪問介護を含む受け皿整備と人材確保を進める
立憲民主党	<ul style="list-style-type: none">介護離職をなくすため、介護サービスの質・量を充実させる訪問介護の基本報酬引き下げを早急に見直す
日本維新の会	<ul style="list-style-type: none">多職種連携を促進するため、医師・看護師などの業務範囲の見直しを図り、一部医療行為のタスクシフトなども検討する
公明党	<ul style="list-style-type: none">価格転嫁が難しい福祉事業者や中小企業にエネルギー価格など物価高騰分の支援を実施する物価高騰を上回る賃金の引き上げ、さらなる処遇改善に取り組む地域包括ケアシステムの構築を加速、地域包括支援センターの体制強化などを行う離職防止・生産性向上・外国人が働きやすい環境整備などを通して介護人材の確保に取り組む

シルバー新報 2024年10月18日

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

28

介護関連施策の各党公約

日本共産党	<ul style="list-style-type: none">・介護保険の国庫負担割合を10%増やし、公的助成で介護職の賃上げを進める・ワンオペ夜勤などの解消に向け、配置基準の見直しや報酬加算などを行う・訪問介護の基本報酬を早急に元の水準に引き戻す
国民民主党	<ul style="list-style-type: none">・介護職員・看護師などの給料を、地域の実情を勘案しつつ10年で2倍にする・訪問介護の基本報酬の引き上げる・介護職員の質を担保するため、介護福祉士の上位資格「地域包括ケア士（仮称）」を制度化し、報酬に反映させる・ケアマネジャーの更新研修を廃止する
れいわ新選組	<ul style="list-style-type: none">・介護・保育従事者の月給10万円アップを目指す・民間事業者が少ない地域では、介護士を公務員化し「公務員ヘルパー」を復活させる
社民党	<ul style="list-style-type: none">・訪問介護の報酬減額をやめさせる
参政党	—

シルバー新報 2024年10月18日

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

29

10月の内容

■今月の介護ニュース&トピックス！

ケアマネ業務範囲の類型案提示
ケアマネジメントに係る諸課題に関する検討会論点まとめ
福祉用具の選択制、専門相談員との協議のあり方
居宅介護支援の要件、ケアプランデータ連携システム以外も
通所介護の送迎、厚労省がルールなど通知
処遇改善加算の要件、来年度から厳格化へ
大きく変わったLIFE解説動画公開 厚労省通知
協働化・大規模化に向けて特設ホームページ開設
情報公表制度の報告事項に財務諸表を追加
デジタル中核人材とは
老人ホーム職員の一斉退職 厚労省、指導徹底を要請
介護職員の賃上げ率は2.52%、他産業との格差鮮明
介護福祉士国試の科目3分割パターン
八王子市、訪問介護車両を小中学校に駐車可能へ
介護関連施策の各党公約

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

30

継続的な学習の重要性！

■成長のために

- ・ ギャップを埋める & 強みを活かす
- ・ 時間とエネルギーをかけた分だけ成長する
- ・ よい情報を浴び続ける、そういう 環境に身を置く
- ・ 成長は螺旋階段、その時々で受け取るものも違う
- ・ ミラーニューロン効果（思考・行動に影響、時間差で効果!）、感度が高まる
- ・ 知れば知るほど分からないことが増える、知りたいことが増える
- ・ 学びが理想をつくり、理想が学びを生む

■メンテナンスのために

- ・ いつも良い状態を保てるとは限らない……。
- ・ 定期的に軌道修正させてくれる、人・環境の存在が必要

■自分自身、そしてチームワーク

- ・ シャンパンタワー：自分が満ち足りて、人を満たすことができる
- ・ 研修はチームで参加、普段は話さないことも話す、施設を越えた連携

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

31

継続的な学習の機会を持つために



影響力・インパクト



回数・頻度

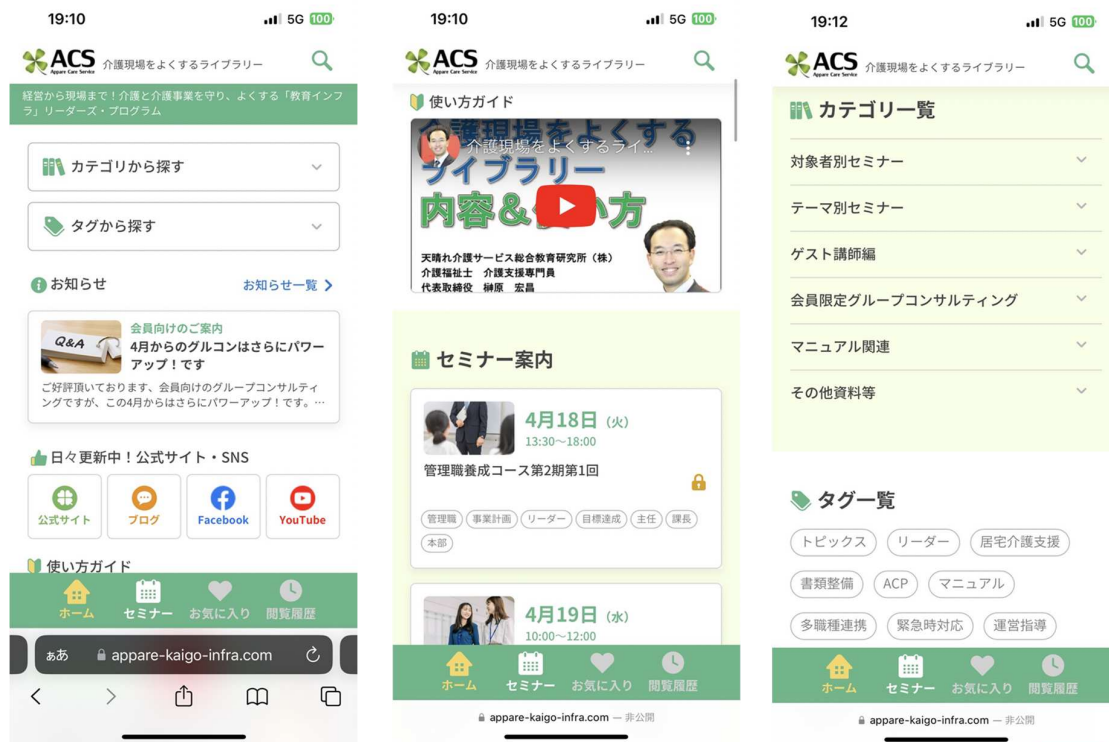


習慣化 = インパクト × 回数

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

32

介護現場をよくするライブラリー



Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

33

研修・動画の内容 経営から現場まで500本以上！

- 経営者・経営幹部向けセミナー（20時間相当 + α ）
- 管理職向けセミナー（20時間相当 + α ）
- ケアマネジャー向けセミナー（10時間相当 + α ）
- 全職員向け法定研修シリーズ（10時間相当 + α ）
- 新人職員向けセミナー（10時間相当）
- 赤本・青本・緑本通読セミナー（20時間相当 + α ）
- 1日集中講座シリーズ！（30時間相当）
（稼働率、人材確保、管理職養成、実地指導、ケアマネジメント等）
- 令和3年度介護報酬改定セミナー（10時間相当）
- リーダー、相談援助職のための説明力向上講座（5時間相当）
- 最新情報＆トピックス「マンスリー・ジャーナル」（20時間相当）
- 工藤ゆみさんのコミュニケーション力向上講座（20時間相当）
- 進絵美さんの面談スキル向上講座（5時間相当）
- 吉村N Sの看護セミナー（5時間相当）
- ケアマネジャー受験対策セミナー（15時間相当）

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

34

管理職養成ベーシック2024

■毎月1回90分+Q&A（セミナー&後日動画）

1. 管理職の仕事とは～心構えと身につけるべきスキル～
2. 業務の全体像とその管理～何を見て、何を管理するのか？～
3. 「ルール」と「コミュニケーション」でチームを再点検！
4. 「業務の標準化」と信頼性と確実性の高い「教え方の技術」
5. 1対1に強くなる！個別面談（職員を知る）
6. 1対1に強くなる！個別面談（定例面談：メンテナンス編）
7. 1対1に強くなる！個別面談（定例面談：育成・指導編）
8. チームで成長する！「会議」「研修」「情報共有」の具体策
9. 「業務改善」の具体策～作戦と手順、反対意見に立ち向かう～
10. 通常業務を制する！タイムマネジメント
11. 「目標設定・計画立案」と「目標絶対達成」の考え方と技術
12. まとめ ～1年を振り返って～

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

35

管理職養成ベーシック 年間受講

■特典動画21本！●万円相当プレゼント！（1年コースお申込みの方）

- ・パワハラにならない指導の具体策
- ・業務の個別化、ケアマネジメント
- ・リスクマネジメントの基礎
- ・虐待防止の基礎
- ・身体拘束防止の基礎
- ・クレーム対応の基礎
- ・新人研修の方法
- ・法令遵守、運営指導の基礎
- ・労務管理の基礎
- ・稼働率向上の基礎
- ・ACGs「事業所運営編7本」
環境／接遇／生活の安定と安全／楽しみ・喜び／家族・地域
事業所の維持／チームワーク
- ・ビジネススキル3本（ロジカル&クリティカルシンキング
アイデア創出・問題解決）
- ・「7つの習慣」勉強会動画

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

36

生産性向上&業務改善

■毎月1回90分+Q&A（1年間：セミナー&後日動画）

1. 生産性向上について～全体像を把握して抵抗感を減らす～
2. 生産性向上計画の進め方～業務改善の内容と具体的方法～
3. ①職場環境の整備～5S活動について～
4. ②業務の明確化と役割分担
～業務全体の流れ、役割分担、テクノロジーの活用～
5. ③手順書の作成～業務の標準化、属人的にしない具体策～
6. 前半を終えて～Q&A、意見交換～
7. ④記録・報告様式の工夫～記録の書き方、タブレット活用～
8. ⑤情報共有の工夫～ノートや朝礼、インカムなどの活用～
9. ⑥OJTの仕組みづくり～教える内容と教え方の技術～
10. ⑦理念・行動指針の徹底～判断基準がわかるようになる～
11. 改めて生産性向上計画の全体像と進め方
12. 全体を終えて～Q&A、意見交換～

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

37

生産性向上&業務改善

■特典動画16本！ ●万円相当 ※1年コースお申込みの方

- ・管理職養成講座（全12回）より以下3本
管理職の仕事とは～心構えと身につけるべきスキル～
業務の全体像とその管理～何を見て、何を管理するのか？～
「ルール」と「コミュニケーション」でチームを再点検！
- ・パワハラにならない指導の具体策
- ・業務の個別化、ケアマネジメント
- ・新人研修の方法
- ・ACGs「事業所運営編7本」
環境／接遇／生活の安定と安全／楽しみ・喜び／家族・地域
事業所の維持／チームワーク
- ・ビジネススキル3本（ロジカル&クリティカルシンキング
アイデア創出・問題解決）

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

38

CM・相談員「質の向上」&「省力化」

■毎月1回90分+Q&A ※セミナー&後日動画

1. ケアマネジメントを学び直す必要性について
介護報酬改定内容、自立支援、尊厳の保持を中心に
2. 課題分析（アセスメント）項目の解説
3. 生活歴・生活習慣の把握と活用／ニーズ抽出と目標設定
4. ケアプラン立案／課題整理総括表
5. サービス担当者会議／モニタリング／支援経過
6. 運営指導とケアプラン点検の基本
7. 運営指導対策その1（運営基準編）
8. 運営指導対策その2（算定基準編）
9. 運営指導対策その3（居宅サービスの活用編）
10. 運営指導対策その4（必要書類整備が標準となる仕組み）
11. 居宅介護支援事業所の管理運営 その1
12. 居宅介護支援事業所の管理運営 その2

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

39

CM・相談員「質の向上」&「省力化」

■特典動画25本！！●万円相当のプレゼント（1年コースお申込みの方）

- ・令和6年度介護報酬改定 居宅介護支援全解説
- ・クレーム対応の基礎
- ・カスタマーハラスメント対応の具体策
- ・リーダー&相談援助職のための説明力向上講座より
重要事項説明書の内容と説明のポイント／廃用症候群の悪循環について
- ・進塾（面談スキル向上講座）より
- ・「管理者・リーダーが身につけたい！話し方・伝え方のスキル」
～話し方・伝え方「10」の型とコツ～
- ・管理職養成講座（全12回）より以下2本
管理職の仕事とは～心構えと身につけるべきスキル～
「ルール」と「コミュニケーション」でチームを再点検！
- ・適切なケアマネジメント手法（10本）
- ・ケアプラン点検支援マニュアルの解説
- ・居宅サービス計画記載要領の解説
- ・ビジネススキル3本（ロジカル&クリティカルシンキング
アイデア創出・問題解決）

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

40

専門職の必須科目！ 「コミュニケーション&面談スキル」

進さん担当 「面談スキル」	工藤さん担当 「コミュニケーションスキル」
5月①客観視するスキル	6月①ネガティブな感情に 振り回されない思考法
7月②正しく聴くスキル	8月②人の心が読めるようになる 【聞き方】の鍛え方
9月③本質を問うスキル	10月③工藤ゆみの 認知症ケアの視点
11月④現実を見せるスキル	1月④リーダー・管理職を 選ぶ視点、育てる視点
12月⑤行動を変えるスキル	2月⑤スタッフの成長を促す 質問力

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

41

専門職の必須科目！ 「コミュニケーション&面談スキル」

■特典動画●本！ ●万円相当 ※1年コースお申込みの方

・面談スキル向上講座（進塾）全5回

自己理解／他者理解／自己理解の支援／自立支援／相談援助の役割（価値）
→第1期、第2期、第6期（最新版）

・工藤さんのコミュニケーションとストレスケア（全11回）

強みの発掘・活用／信頼を得るコツ／困りごとを知る／伝わる話し方
ストレスの基礎知識／思考の癖と行動変容／メンタルケア／アドラー心理学

・管理職のための対職員コミュニケーション力向上講座(全11回)

価値観／正しく聴く／境界線／アサーション／リーダーの成長／目標達成

・管理職、指導者向けアドバンス講座（全6回）

・一般職向けコミュニケーションマスター（全6回）

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

42

様々な活用法

1. 単発受講（セミナー＆動画など）
2. 年間の研修計画に入れる（※法人向け）
事前学習動画としての活用も効果的！階層別／職種別など
3. 【NEW！法人限定】個別テーマコース（年会費制）
経営／管理／ACGs／CM／稼働／人材／法令／コミュニケーション等
4. 【NEW！】根っこを鍛える！（無料！）
経営者・管理者向け勉強会／7つの習慣勉強会
5. リーダーズ・プログラム（年会費制、3コース）
セミナー＆動画＆マニュアルのサブスク＋コミュニティ機能
最上位コースは「個別コンサルティング付き」
→コミュニティの力、行動＋成果につなげる

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

43

介護と介護事業を守り、よくする「教育インフラ」 リーダーズ・プログラム！（年会費制）

1. 毎月10～15本の新着セミナー＆QA
2. 経営から現場までを網羅した動画コンテンツ
2023年10月現在で400本超！ショート動画も好評
3. 毎年のシリーズ企画
管理職養成、生産性向上、ACGs、医療知識、コミュニケーション
事業経営の方程式など
4. 各種グループコンサルティング
Q&A、情報交換、意見交換の機会として
「知識・情報」を「行動・成果」につなげるために
月1回QA30分、月1回QA90分、
月1回PDCA120分、月1回45分個別コンサルティング

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

44

スペシャル特典！！！！

1. 週1のご案内メール
2. 各種シート（Excel等）
3. 便利機能満載！会員サイト
4. 介護技術マニュアル（非売品）
チェックリスト60＋動画43本（3時間）
5. チャットワークグループ参加権
6. 初回30分のスタートアップ面談
7. 月1回のグループコンサルティングに
社労士さんも参加！（不定期）
8. コース研修参加権（同法人からは2名まで）

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

45

介護と介護事業を守り、よくする！ 事業経営&教育インフラ

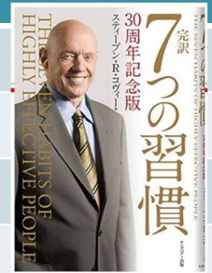
●組織図●基準・マニュアル●PDCA●コミュニケーション
事業経営の仕組み化パッケージ！

●研修●動画●グループコンサルティング
基礎の知識・情報から行動・成果を導く教育のベース！

リーダーズ・プログラム2024

「7つの習慣」実践会（予定）

	少人数制（6名限定） 夜間：19時～22時	大人数制（法人職員向け） 日中：14時～17時
6月	第1回（模擬）	—
7月	第2回・第3回（模擬）	—
8月	第4回（3日）第5回（25日）	—
9月	第6回（8日）→15日に変更	—
10月	第7回（13日）winwin考える	第1回（4日）いざ仆アト
11月	第8回（17日）理解に徹し	第2回（29日）7つの習慣
12月	第9回（21日）理解される	第3回（26日）主体的
1月	第10回（18日）シナジー	第4回（14日）終わり描く
2月	第11回（15日）刃を研ぐ	第5回（6日）最優先事項
3月	第12回（15日）年間計画	第6回（26日）相互依存



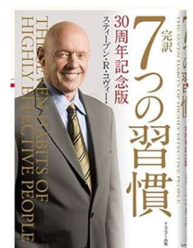
Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

47

実践会へのお誘い

■ご参加頂くにあたってのルール

- ・「7つの習慣（完訳版）」の書籍(紙)を用意すること
- ・事前に該当箇所を読んでくること
- ・実践会テキスト(4ページ程度)を事前に印刷すること
- ・zoomで開催しますが
移動中などでなく、落ち着いた環境で、顔出し声出し参加
※1人1台のデバイス、できればPCで
- ・欠席、遅刻、早退なし
- ・終了後、アンケートにご協力頂く



※参加費用は1回3,000円（税別）です

※少人数制は6名、大人数制は20～30名を予定（先着順！）

※どの回からでも参加頂けます！繰り返し受講が有効！

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

48

老健大会のキャンペーン！4日より！

利用者・職員から選ばれ続ける！介護事業経営者が望む法人・組織を作る！

11月25日まで！

「8つの戦略」プレミアムセミナー 動画プレゼントのご案内

稼働率・サービス改善「業績up!」戦略

人材確保・育成・定着「サービスの基盤づくり」戦略

「管理職&リーダー養成」戦略

「生産性向上&業務改善」戦略 など、

詳しくは
「大会冊子広告」を
ご参照下さい。



「テーマ別動画セミナー」

もあります！
あわせてご覧下さいませ

1年でやれる気になる！
管理職&リーダー養成
6ステップセミナー

次期改定までにモノにする！
生産性向上&業務改善
セミナー

相談援助職のための
質の向上&省力化
セミナー

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

49

ぜひご覧くださいませ！

好評開催中！アーカイブ動画もあります！必見です！！

今だけ

無料

令和6年度介護保険制度改正・報酬改定 速報&解説セミナーのご案内

厚労省の資料を読むのが苦手…

分量が膨大すぎて追いつけない…

そんな方におすすめです!!!

セミナー動画を見てから資料を読むと、格段に読みやすくなります！
是非ご活用下さいませ。また、職場の研修等でもお役立て下さいませ。



- サービスごとや新加算についての解説動画 & 資料
- 改定全体を網羅したセミナー動画もご覧頂けます

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

50

こちら是非ご覧くださいませ！

天晴れ介護サービス公式LINEに登録して
「お得情報」と「特典動画」「限定セミナー」を
手に入れる！

特典動画は「経営から現場まで！
介護事業の持続的な成功を実現する3つの取り組み」！

天晴れ介護サービスYouTubeチャンネルに
登録して「無料動画」で楽しく学習する！

約400本の動画＋数分のショート動画もあります！
気軽に学ぶには最適です！

facebookグループ
介護と介護事業を守り、よくする！
1000人の仲間たち＼（＾＾）／
に参加して「毎月の介護ニュース」を見る！

毎月1回、グループ限定で「介護ニュース」を配信中！
facebookでは毎朝5:55のライブも開催しています

天晴れ介護サービス公式メルマガに登録して
「最新情報」と「特典動画」を手に入れる！

毎週4,000字の情報＋特典動画！
特典動画は…これから用意しますm(__)m



Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

51

アンケートにご協力お願いします！

マンスリー・ジャーナル2024年

本日はセミナーにご参加頂きありがとうございました！
アンケートにご回答頂けたらと思います。

メールアドレス *

有効なメールアドレス



このフォームではメールアドレスが収集されます。 [設定を変更](#)

お名前 *

記述式テキスト（短文回答）

法人名・役職等 *

アーカイブ視聴と
資料請求は
11月3日まで！

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

52

マンスリー・ジャーナル

■次回は

11月23日（土） 21時～

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

53

マンスリー・ジャーナル（特集&ニュース）

ご清聴ありがとうございました！
また次回、ご参加下さいませ(^^)/



天晴れ介護サービス総合教育研究所

榊原 宏昌

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

54